

[月刊] 1988年6月18日第三種郵便物認可

トマ喰い虫

〒150 東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502
トマ喰い虫社

☎03(498)6095 火曜休
045(563)5101 いつでも
FAX045(563)9907

郵便振替 東京6-136148

No. 64

91.2.20

定価 100円

PEACE NOW!

90億ドル
を止めて
さあ、戦争に
ストップ!

平和のための
いくつかの方法
難民救援機は民間
機で/良心的軍事
費拒否/平和訴訟

サンディエゴからの
手紙
韓国と湾岸戦争

読者から

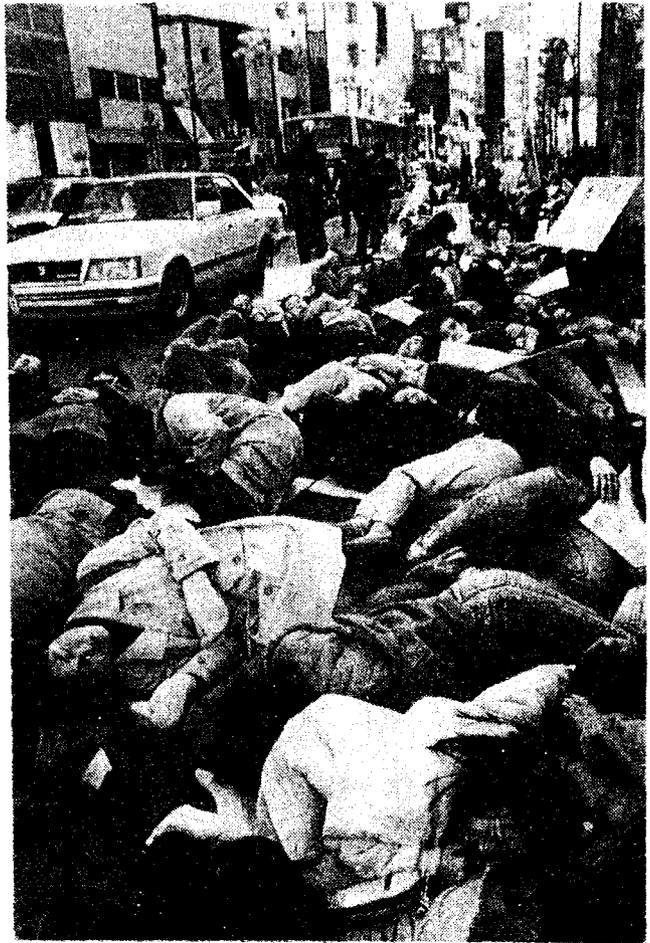
新聞にのらない
ほんとに知りたいこと

湾岸戦争週報

もう一つの目

1部100円

好評発売中



2月3日、東京・渋谷で行われた「湾岸戦争を止めよう!市民アクション・デー」には2500名が参加した。デモの中ではダイ・インも行われた。
(写真: ジャパン・タイムズ)

[発行] トマホークの配備を許すな! 全国運動

●維持会員 (月間会費)

団体 1口 2000円

個人 1口 1000円

●参加会員 (月間会費)

団体 1口 1000円

個人 1口 500円

●通信会員

年間 1口

2000円

あなたも仲間! (会費は本誌購読料を含みます)

いますぐ停戦を！ 和平の芽をつむな！

九〇億ドル支援 を止めて 戦争を止めよう！

海部首相にハガキを！

二月二十二日、イラクとソ連が合意したイラクのクウェートからの撤退を中心とした停戦案をアメリカは拒否しました。この記事を書いている今、つまり二十三日の未明、アメリカはイラクに二十四日午前一時までに撤退しなければ地上戦を始める、と最後通告を行っています。開戦から一月を過ぎ、ようやくかすかに見え始めた和平への希望は風前の灯になろうとしています。

ともかく、戦争をやめて！これが私たちの願いです。権力者たちが、意地と駆け引きで戦争と平和を語り、テレビで評論家たちが口角泡を飛ばしているこの瞬間にも、多国籍軍による空爆は続いています。人々が血をながしています。人間ってほんとに恐ろしいと思

います。「地上戦」の惨劇の想像の前では激しい空爆の毎日まで、まるで「嵐」のように感じられてしまうのですから……

パレスチナ問題とのリンケージを降ろしたイラクの提案は間違いなく大きな譲歩を含むものでした。それは和平へのギリギリのチャンスでした。それをつっぱねたアメリカの戦争目的がイラクのクウェートからの撤退ではなく、フセイン体制の打倒あるいはイラク国家の破壊にある事は、もう誰の目にも明らかになったのではないのでしょうか。ブッシュ大統領や海部首相の大好きな国連は、一度もそんな合意をしたことありません。

● ● ●
日本の九〇億ドル追加支援がこれほど罪深

無差別空爆の主役

ミッドウエー、トマ

ホーク艦を抗議の渦 でとりかこもう！

3月、横須賀に？



く、世界の人々の平和への願いと努力に反するものであることが明白な瞬間はありません。政府は今日にも補正予算案と財源法案を国会に提出しようとしています。これらの成立をどうしても許すわけにはいきません。

逆転参議院のカギを握る公明党はどうとうこの戦争協賛に賛成することを決めてしまいました。二月十四日のバレンタイン・デーに「湾岸戦争を止めるためのアクション・マーケット」(反トマ全国運動、日市連、ピースネット・ニュースが連絡先となっているゆるやかネット・ワーク)は、公明党の広報局長に会い、大きなチョコレートを手渡し、市民との対話集会を開くよう要請しました。広報局長は「一國平和主義ではないけど」と言いました。戦争協賛を決めたのはその翌日のことです。

● ● ●
「一國平和主義」ではないけない。そのとおりです。しかし、自民党、民社党、公明党がそれに対置しているのは「世界戦争」であり決して「世界平和」ではないのです。

● ● ●
まだ間に合う。九〇億ドル援助を止めれば、戦争を止められる。あらゆる非暴力的な方法で私たちの意志を力にかえましょう。(た) ● ● ●
海部首相あてのハガキを作りました。一枚十円。トマ喰い虫社にご連絡を。

横須賀を母港にする空母ミッドウエー、トマホーク艦モービルベイ、バンカーヒル、ファイブなど七隻の軍艦が、今、イラクに対する空爆などに参加しています。BBC放送はモービルベイがトマホークを発射したと伝えました。ほかの二隻も発射しているのは間違いないありません。空爆の目標とされている「軍事目標」とは実は貯水池や橋、発電所、駅などです。「民間人を目標としない」という主張は空虚でしかない(二月十六日「毎日」前田哲男氏)のです。たとえ純然たる軍事施設だとしても、そこには必ず人間がいるのです。あたりまえのことです。

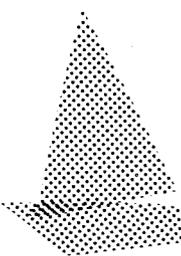
● ● ●
無差別殺傷の出撃基地を提供する。これが九〇億ドル追加支援を決める前から日本が行ってきた「貢献」の実態なのです。

●開戦以来、週末ごとの都心の反戦デモの参加者は六〇〇人、一二〇〇人、二五〇〇人とふくらんだ。東京でも数え切れないほどの行動が繰り広げられてる。写真は一月十五日アメリカ大使館前で。トマ喰い虫(ギター)、ピースネット・ニュース(歌)西編集長バンド誕生の瞬間。その後随所に出没。



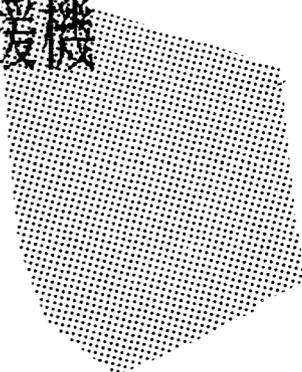
ミッドウエーやモービルベイは三月か四月に横須賀に帰ってくると予想されます。その時には、海と陸から大々的な抗議行動をやりましょう！横須賀を人殺しの基地に使うことなどどうして認められるでしょうか。そして、兵士たちに語りかけましょう。戦争を止めて故郷に帰ろう、と。

● ● ●
入港の予告がニュースで流れたら、すぐに電話をください。
問い合わせ先 ●トマ喰い虫社分室 ☎〇四五(五六三) 五一〇一または非核市民宣言運動 ☎ヨコスカ ☎〇四六八(二五) 〇一五七



デモやダイ・インだけじゃない 平和のための、あんな手っくんなんじと...

みんなの募金で 難民救援機



政令改正という超法規的手段によって決められた自衛隊機の派遣は憲法違反。多国籍軍に協力する国の軍用機に安全など保証されるわけがない。

戦争の混乱に乗じて、「日の丸」を中東にはためかせようとねらう政府、防衛庁に対するオルタナティブが多くの市民の手によって、大きく実ろうとしている。さまざまな団体、個人による民間機チャーターのための募金活動は二月八日現在で総額一億五〇〇〇万円を

越えた。これはヨルダンのアンマンからエジプトのカイロまでのチャーター機二十三機分の資金にあたる。すでに十四機分はロイヤル・ヨルダン航空と契約が結ばれている(二月九日「中日新聞」)。

募金活動を呼びかけているのは以下の団体と個人である。▽新橋十仁病院(梅沢文彦院長)▽湾岸非難民救援実行委員会(日本キリスト教協議会と日本カトリック司教協議会で構成)代表▽相馬信夫カトリック名古屋教区司教) 振込先▽口座名「湾岸避難民救援基金」大洋神戸三井銀行四谷駅前支店 普通預金 三三六三三三一▽土井たか子を支える会 郵便振替▽口座番号 東京八一一五〇二五五「土井たか子を支える会」 銀行振込▽口座番号 第一勧業銀行白山出張所「普通」一六九九一七四「市民救援基金」 〇〇三(三三二六六)九四七五▽広島県の弁護士男性▽YMCA(キリスト教青年会)〇三(三三二九三)一九二二)▽日教組。また国際親善交流協会(福島崇行理事長)はバスを使つての陸路移送を計画している。二月三日の各紙によれば、ヨルダンのハッサン皇太子は国際機関の要請があれば自衛隊

戦争に使った 税金を返して

私の払った税金が戦争のために使われるのはいやだ。そもそも憲法違反の自衛隊に使う

ために私は税金をおさめているのではない。こう思っている人は多い。

確定申告の時期がやってきた。この制度を利用して戦争や軍備のために使われた税金を返してほしい、あるいはその分を保留して払う運動がある。「良心的軍事費拒否の会」(石谷 行代表)は、多国籍軍への九〇億ドル追加支援に抗議するために多くの人がこの運動の輪に加わることを呼びかけている。

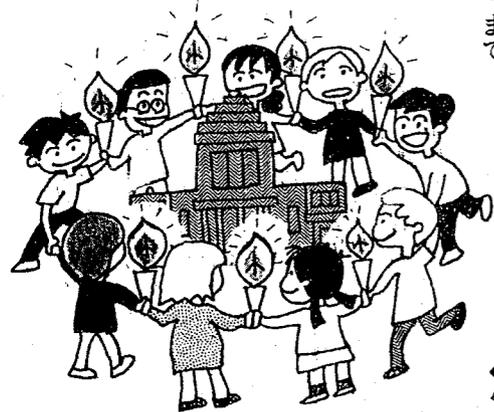
給与所得者の場合は、医療費の還付申告などと同じように簡単に出来る。源泉徴収された税金のうち、軍事費分六・三%の還付申告をするのだ。必要な物は「源泉徴収票」「印鑑」「確定申告書」の三点セット。確定申告書(給与所得者の還付申告用)の「三住宅取得(等)特別控除」の欄に大きく「軍事費分六・三%」(確定申告書裏面の「国の歳出背千円あたりの使いみち」に記入されている割合)と記入し、計算式に基づいて「還付されるべき税金」の欄にその金額を記入する。この申告書に還付申告の趣旨を書いて税務署に提出するのである。

もちろん、国は税金を返してくれるわけではない。五月末ごろには還付請求は認められないとの通知がくる。そうしたなら「異議申し立て書」を提出する。この申し立ても棄却される...

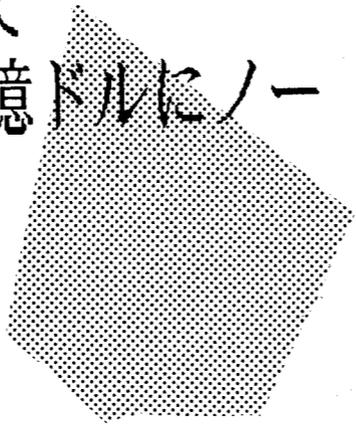
むなし、とあなたは思うだろうか。なんの特権も地位もお金もない市民の一人として「反戦」の意志を表明する非暴力の戦いとしての意義はとてつもなく大きい、とは思わないだろうか。

二月十五日の確定申告の開始日、「良心的軍事費拒否の会」の人々は横須賀税務署でビラをまき、そのあと申告手続きを行った。申告期間は三月十五日まで。

良心的軍事費拒否の会では、今年は今回事態で一人あたり一万円を上乗せした還付請求をすることを呼びかけている。手続きを分かりやすく書いたマニュアルも用意されている。詳しくは〇四五一七八四(六二〇〇(石谷)まで。



裁判で 90億ドルにノー



多国籍軍への九〇億ドル軍事援助は武力行使を永久に放棄した日本国憲法違反—この支出差止めを求める訴訟の準備が各地で進められている。現在原告団を大募集中。問い合わせ申し込み先は、▽ピース・ナウ! 戦争に税金を払わない!市民平和訴訟の会 千一一三 東京都文京区本郷二—四—三パーク・サイド山口五〇四 ピース・ネット気付 〇三(三八一三)〇七二四▽多国籍軍への軍事援助・違憲訴訟の会 千四六六 名古屋市長和区曙町二—八 たまり場風(るん)気付 〇五二(七三三)九四二〇。

同趣旨の訴訟は、編集部が把握した範囲でも京都、広島で準備されている。

かに緊迫度を増しています。抗議行動が他の場所でも受け取られているかを私は知りませんが、サンディエゴでは、マスコミの私たちが戦争をすべきか否かという論争よりも、日々吹き荒れている話題は、平和運動のデモをやる連中が、反逆罪を犯しているか否かということなのです。それは、実に悪意に満ちています。私たちのすべての行事に、私たちが反対の立場の人たちが姿を現わし、その多くは私たちが挑発します。反アラブのいやがらせも増えています。いやがらせには「公認」(例えばFBIのような政府機関による)のもの、「非公認」のものがあります。

戦争の最初の一週間の間、マスコミを通して平和に向かうメッセージを得るのは非常にむずかしいことでした。概してマスコミは、議会と同様、「陣営を固めました。彼らはまた故意に、私たちの運動の参加者数を少なく報告し、私たちのメッセージをゆがめています。」

戦争の「美化」(例えば情報の検閲、多国籍軍の死者数を低く抑えている集中爆撃作戦)は長くは続きません。地上戦が始まって多国籍軍の死者が増え始めれば、米国内のすう勢も変わり始めるでしょう。

私たちはここからどこへ行くのでしょうか。まわがなくなると反戦の活動と意志は続いていき

ます。一つの大切な目標は、戦争が国内的に高くつくようにし向けることでしょう。

平和を願って

一月二十三日 キヤロル・ジャーソンコウ
(サンディエゴ平和資料センター)

海外レポート②

財政支援・医療チーム派遣…

「国際的貢献」に揺れる韓国

一九九〇年九月七日、米国防務長官は、ペルシャ湾岸における米国防導の努力を支えるための四億五千万ドルを韓国に要求した。内容は一九九〇年に五千万ドルの現金と一億ドル分の物資とサービス、及び一九九一年に六千万ドルの現金と二億四千万ドル分の物資とサービスである。九月末に韓国政府は、ペルシャ湾岸での努力のために二億二千万ドルの貢献をすることを承諾した。このうち、現金五千万ドル(一九九〇年支払い分)を含む一億二千万ドル分は多国籍軍の直接経費に割り

当てられる。そのうえ、一億ドルがヨルダン、トルコ、エジプトへの経済援助に使われる。この中には三万トンの政府保有米(一千万ドル相当)、開発途上国への長期低利借款である対外協力基金(EDCF)四千万ドル、及び難民輸送と救助物資のための五千万ドルが含まれる。ある韓国役人は、「韓国は米国の要求をすべて満たすことはできない立場にある。その代わり、人道的目的のための医療チームを派遣することを公式に検討し始めた。」と語った。



PCDS(太平洋軍備撤廃運動)米代表

海外レポート①

サンディエゴ(米・西海岸)からの手紙

信じられないほど 多くの人々が動き始めています

この戦争に突入して一週間、米国内の状況を包括的に報告することは私にはむずかしいことです。危機が数か月も続いているのに、私は今なお激しいイラク爆撃への絶対的な嫌悪と怒りと格闘しています。一月十六日のイラクに対する爆撃開始と共に、私たちは世界的な悪夢の中に投げ込まれました。しかし、これは夢ではなく、実に現実のことなのです。おそらくこれを読まれるすべての皆さんと同様に、事態に呼応して抗議行動を組織する必要に時間をとられ、分析的思考を行なうことができないでいます。それは、後日に待たなければなりません。それで、さしあたり、いくつかの考えと意見で間に合わせたいと思います。

イラクに対する武力行使を認める一月十二

日の米議会の票決をブッシュ大統領は国民的合意を証明するものであると主張しました。しかし、上院では五二票対四七票で、下院では二五〇票対一八三票での採択であり、この国は分裂していると言わざるを得ないでしょう。報道機関は概して、「アメリカの歴史上危機的な瞬間に大統領を支持して陣営を固める」とこの票決を描写しました。

一月十五日の国連期限が近づくにつれて、反戦活動は大きくなっていきました。大小のデモ行進が国のいたるところで定期的に行なわれました。ここサンディエゴでは、国連期限の前夜、ろうそくの灯をともした徹夜の集いに一万人が集まりました。これはサンディエゴにおいてはベトナム戦争以来最大の抗議集会でした。

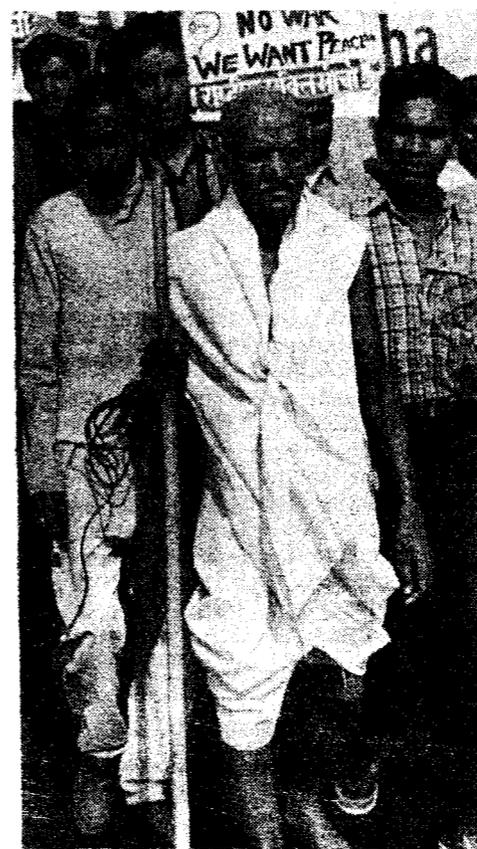
もし、一月十六日の米国防と多国籍軍によるイラク集中爆撃開始以来、何らかの明るい点があるとすれば、それは平和運動が信じられないほど多くの人を動かし、成長したことです。既存のグループは状況の厳しさに強く圧迫されていました。しかし、私たちは、何をし次はどこへ行ったらいいのかを知りたがっている新しい人々たちによって、活力を与えられました。定期的に予定されたり計画された行事に加えて、毎日のように自発的な行動が起こっています。わくわくする動きは高校生の参加です。サンディエゴでは、たくさんの高校で生徒のグループが、抗議行動を繰り広げ、また戦争に抗議して授業をボイコットしました。

サンディエゴのように軍と結びついた都市におけるこの種の活動の重要さは、いくら言っても言い過ぎることはありません。いま現在、サンディエゴから四万五千人の軍隊が中東に配備されています。この数字は一つの町からのものとしては一番大きいと聞いています。

実際の戦争状態に入ったことで、平和運動の受け止められ方が相当変わりました。いつでも、私たちに荷物をまとめて帰ってほしいと望んでいる人たちがいるのは、当然です。しかし、戦争が実際に始まって、状況ははる

九月中、ワシントンD.C.ではペルシヤ湾での米国主導の努力への韓国の貢献のレベルについて議論が進められていた。何人かの下院議員は、韓国は朝鮮戦争への米国の貢献の報いとして十分な貢献をすべきであると論じた。ある議員は、「韓国政府及び国民は、四十年間自由を享受してきたことへの感謝を表わすべきである。」と述べた。ある韓国紙の社説は、韓国国民が報いるというよりもむしろ米朝が朝鮮半島分断の責任をとるべきであることと示唆した。別の社説は、韓国は石油輸入の七五%を中東に依存しているのであるからペルシヤ湾状況に対して責任分担を負うべきであり、国際社会を維持することは各国の責任であると提唱した。しかし、同社説は韓国の現実的な能力を超えての貢献は「虚栄以外の何者でもない」と警告もしている。

医療チームを派遣する問題もまたいくばくかの論議を呼んだ。ある社説は、「悪夢」と描写されたベトナムへの韓国医療チーム派遣を思いださせると指摘した。同社説は、1) 中東に残っている二百人の韓国人の生命を危険にさらす、2) 危機終了後の韓国とアラブ諸国との関係に含みをもつ、3) 中東地域の国家の利益を妨げる、との理由で韓国軍を派遣すべきでないとの警告もしている。一九九一年一月二十三日のソウル・ラジオによると、韓国医療スタッフの派遣団がまもなく湾岸での多国籍軍を支えるために出発するであろう。「戦争に対する抗議については、一月十九日、たくさんの韓国人及び韓国系アメリカ人がワシントンD.C.で行なわれた大規模なデモに参



デモ英雄、反戦的国民的だ。(「Japan Times」1.31より転載) 湾岸戦争で、一はまようだ。の老人は、デリーの行を、ニュー・マハト・インド

加した。ニューヨークのジャクソン・ハイツ韓国青年連合を先頭に、あらゆる年代の約二百人の韓国人が行進し、叫び、行進ルートに沿って、太鼓をたたき、踊りを踊った。シュプレヒコールやスローガンには、米軍部隊のフィリピン、エルサルバドル、韓国からの撤退も含まれていた。横断幕には、朝鮮半島の核兵器撤去の要求が掲げられていた。一月二十一日にはソウルで数百人の学生が反戦集会を開き、「アラブ人の血を枯らす」米軍軍を糾弾した。

読者から

●悲しい戦争の伝わり方

一月十九日夜、なんともやりきれない。テレビをつけると「軍事評論家」がまるで戦局の予想でもするように湾岸戦争を語っている。「向うの出方しだいでは」などと自分のひいきすじを思わず白状してしまっている。米軍当局者の記者会見は爆弾の命中するさまを、テレビ画面を使ってまるでシミュレーションするように語っている。血を流す人間をつい忘れてしまいそうな、こんな戦争の伝わり方がとても悲しい。気も滅入る年明けの空気をふっさるには、やはり自分から思いきり動くより他ないだろう。早くこの暗い気持ちをふっさりたい。一月末、NEPAの会の訪米をそのチャンスにしたい。でもはたして行けるのかしら？

(服部 翠/NEPAの会/横須賀)

●金を出すなら終戦後に

戦争は最大の環境破壊といかなる戦争にも反対を叫んできたのに、世界世論に反してブ



●非戦の運動の至難さ

非戦の訴えの根拠は「みんな生物も人も平等に大事ないのちなのだ」という素朴な訴えなのでしょね。そして「だからそれを出来るだけ侵さないようにしよう」という願いではないかと思えます。それに対して戦争を肯定する人々は「しよせんこの世は戦いだよ」といいます。後者の人々が多く、前者の意識を主体的に選びとって生きようとする人は少なく、後者の人々の意識が変わることは希であり、非戦・不戦の運動の至難さを感じます。永世中立しかも非軍備のコスタリカの姿勢に学びたいものです。

(芳野よし/環境保護団体員/柏市)

●トマ喰い虫もテレビに出て

一月二十八日の午後、十チャンネルの「こんには2時」というテレビ番組で「戦争増税反対・生中継主婦たちの大激論」というって練馬の光ヶ丘団地で人が集まっている意見を言っていました。が、すっかりした、たのもしい、頭の良さそうな人二、三人の話が頭に残っています。イラクはクウェート侵攻の際、アメリカにちよつと声をかけた。考えてみればそうだろうし、また、そんなことになりそうとアメリカがわからなかったはずはないでしょう。何が言いたいのかというと、ふつうの人がテレビにどんどんで意見を言っはほしいなあ。トマ喰い虫関係の人もどんどんテレビに進出できると思いますかお札をたっぶり手にした自民党は多分戦争大好きでしょうね。この前の選挙で自民党に投票した人に責任とってほしいよね。(A女/東京都)

●今は出来るどころで...

「地には平和」と心より祈りつつ。ブッシュ大統領あてハガキ有り難うございました。恐ろしい一月十五日が目前なのでハテ、間に合うように誰かれに言う間があるか、と思

(城山大賢/僧侶/広島県山県郡)

ましたが、今日、教会でアビールさせ頂き、あつという間にハガキが足りなくなつて、(とても小さな教会ですが、家族全員の分といつて下さる方もあり)足りない方がいた程で感謝しています。毎月二十日すぎの日曜日は心に覚えております。何時かお手伝い叶う位元気に願って居ります。最近集会も夜が多いので、まるで出られませんか。「出来るところ」でシコシコです。

(S・M/国分寺市)

●「中東」をもつとリアルに

湾岸戦争反対の各種の運動(反トマ全国運動を含め)が①「多国籍軍(アメリカ)はイラク攻撃を止めよ」②「日本は一切の戦争協力をするな」③「イラクはクウェートから撤退し、戦争拡大を止めよ」となっているが、それらを同じ比重では私には叫べない。私は①と②が表裏一体で第一であり、第二であり、第三である。そして③は…番目でカッコつきでしか言えない。もつと中東問題がリアルスティックに見えないものか、①②③を並列的に叫んでいるようでは、従来のエセ革新的市民運動のレベルを乗り越えられるはずはないと思う。勿論イラクのクウェート軍事侵攻、併合を支持しているわけではないのだが。(草刈孝昭/牧師とも呼ばれている/京都市)

●イラク、クウェートの争いはアラブの民族の闘争だと思います。アラブの人々が集まって話し合うと解決するでせう。解決させなければなりません。アメリカの軍事情報の強行は絶対に平和的解決はできません。アメリカの兵隊を引き上げて話し合いを続け平和的に解決して下さい。戦争反対、平和な地球を創造させよう。(宮崎 茂/農業/唐津市)

●アメリカ大使館気付けでブッシュ大統領にハガキを出すことは気がつきませんでした。ハガキがとうぼさいました。絵葉書に「Never begin the war, please, never」と書いて投函しました。(大江みち/東京都)

●前略。いつも「トマ喰い虫」送付いただきありがとうございます。即時停戦の意見を出すための区議会臨時会開催の可能性をめざして努力しているところです。カンパを同封いたしました。右とりいそぎ。草々

(木村勝昭/区議会議員/東京)

●戦争になれば、たくさんの若者の血が流され、殺され、油田だつて爆破され、建物土地すべてを破壊して、少しも得なことはありません。誰が考えてもそうではありませんか。争反対。(益永陽子/医師/群馬県勢多郡)

●戦争反対で米国の抗議のハガキを出すのですが、戦争の原因をつくったイラクには出さないのですか? これでは「一平連」と同

じて「平和運動」という名の「反米運動」です。中東の石油がないと、貴方達も含めてわれわれ日本人は生活していけないのですから、あまり片寄った運動はやらないほうがよいでしょう。それとも「売名」のためでしょうか?(S/会社員/秋田県)

●緊張する佐世保

佐世保より、平和を求め活動されているみなさんに心よりの連帯のメッセージを送ります。基地佐世保では脱冷戦の中で新たな緊張が生まれています。現象的には①佐世保一沖縄間八四〇キロのデジタル・ケーブルの敷設計画、②高さ一八〇メートルの通信用タワーの建設、③医療用大型倉庫の建設、④五二〇戸の米軍家族用住宅の二期工事着工、⑤海上自衛隊の九四〇メートルの大型艦船岸壁計画、⑥海自ミサイル整備所の建設、⑦SAT Tの完成;あげればキリがない。軍問研の佐々木竹一さんは昨春秋に倒れ闘病中です。佐世保における新たな運動の立てなおしが迫られています。(田中正純/佐世保軍問研/佐世保市)

●反核ホットラインに希望

ひそかな反核同志のみなさん、はじめまして。明けましておめでとうございます。しかなないが、東海村の再処理工場と第二原発を廃止するための活動を約二十年間続けています。これからも続けるつもり。(T・M/水戸市)

●平素のご活躍敬服しています。田舎にいてなかなか思うように支援できません。年金生活ですから、カンパ僅少ですがお許しを。(K・T/桑名市)

●山奥で養鶏と畑仕事に追われている毎日です。通信は、私にとってカンフル剤です。何もせず、心苦しい限りです。すいません。(K・S/飯能市)

●いつも通信ありがとうございます。来年(九十一年)もどうか平和のために頑張ってください。(T・M/伊丹市)

●健闘を! 「トマ喰い虫」のレイアウトなかなかいいレベルでいつも感心しています。(K・T/豊明市)



先月お休みした分、たくさんのお便りをまとめて紹介しました。これからもしどしどしお寄せください(編集部)

し五日には原潜シカゴ(SSN721)に入港されて問題多き年明けとなりました。私も平和委員会が属します「日本キリスト教会横須賀協会」は一八八六年創立で、今年一〇五周年を迎えます。軍港・帝国海軍と共に育った教会です。二十年前、靖国神社国営化問題が始まって以来、この教会の全歴史の検討を迫られ、ミッドウェー母港化に刺激され、さらにラロック発言以来、ようやく「横須賀」の真の姿に目を開かれました。キリスト教伝道と反核闘争のどう着に板ばさみの苦しみに悩んでいましたが、反核ホットライン抗議書運動に一筋の可能な道を提示され、恐る恐る、しかし望みをもって参加させていただいています。私たちのような「いくじなし」でもやれることですから、誰でも何処からでも参加できると思います。ロサンゼルス級原潜入港ごとにドーッと何十万、何百万という抗議書の大波が押し寄せれば、悔りがたい圧力になると思いますね。

(日本キリスト教会横須賀教会平和委員会)

* *

●ヒロシマへおいでよ/自社公民合意の日の丸がひるがえっているよ/ヒロシマが泣いてるよ/日本の日の丸など赤い/かえらぬ息子の血で赤い/許すな日の丸戦争への道

(栗原貞子/詩人/広島市)

●いろいろな運動がそれぞれ専門で行動すること自体は当然であり大切ですが、他の関連ある運動体と連携しないとその成果はありません(世の中は変わらない)、というのが私の主張です。そんな次第で私は一つの運動だけに応援することが出来ないでみんなに僅かなカンパしか出来ません。何卒ご理解下さい。頑張ってください。(川原満雄/無職の老人/伊東市)

(川原満雄/無職の老人/伊東市)

●創刊五年おめでとうございます。一九八四年の「トマホーク」の配備を許すな!横須賀集會から早くも六年が経ちますが、北太平洋の状況は東西協調の時代を迎えたとは言え、あい変わらずです。日本では自衛隊の海外派兵といった事態が目の前で議論されるにいたっています。一九九〇年代、これからも反戦・平和運動の重要な柱として続けて下さい。最近事務局にも出席できずすみません。(大久保青志/東京都議)

(大久保青志/東京都議)

●真実にはほど遠いマスコミの軽薄な報道とそれに乗せられて真の危険に目を向けない馬鹿どもには恐ろしさを感じます。核の完全廃絶のための息の長い真実の運動を続けられていく皆様に心からの敬意を表します。(湯浅 実/俳優/東京都)

(湯浅 実/俳優/東京都)

●ニュースいつも送っていただき感謝しています。今年八四才、身体が思うように活動で

会計報告

(91.1.16 ~ 2.15)

[収入]

○前月からの繰越	232,841
經常繰越	382,841
借入金繰越	△150,000
○今月の収入	112,315
会費収入	54,000
内	
維持団体	0
維持個人	13,000
参加団体	0
参加個人	5,000
通信会員	36,000
カンパ収入	34,120
*行動収入	23,741
資料収入	0
反核ホットライン収入	0
アンケート調査収入	0
利息収入	454

[支出]

●今月の支出	278,087
家賃(11月分)	30,000
水道光熱費	7,990
電話代	17,787
郵送費	64,436
文具代	4,346
印刷費	78,886
*行動費	71,722
資料経費	0
反核ホットライン経費	830
アンケート調査経費	0
郵便振替等手数料	2,090
●次月への繰越	67,069
經常繰越	217,069
借入金繰越	△150,000

*行動収入、行動費は、抗議ハガキ、週報、緊急の発信など湾岸戦争反対行動に伴うお金の動きです。やはり、支出が大幅に増えています。緊急カンパをよろしくお願いします!

反核ホット ライン だよ

(33)

入港情報

一九九〇年十二月一六日

一九九一年二月十五日

- P 級 原子力潜水艦パーミット級
- S 級 原子力潜水艦スタージョン級
- L 級 原子力潜水艦ロサンゼルス級

*12月21日 午前10時ドラマ(S級)横須賀

に入港

*12月31日 午前10時ドラマ横須賀を出港

●一九九〇年一月一日〜十二月三十一日の各地への原子力艦入港回数は

- 横須賀 33回(うち原潜33回)
- 佐世保 1回(うち原潜0回)
- ホワイトビーチ9回(うち原潜9回)

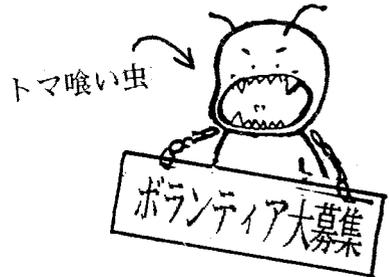
〔一九九一年〕

*1月4日 午前9時50分原潜シカゴ(L級)横須賀に入港 13時50分に出港

*1月22日 午前10時原潜オリンピア(L級)横須賀に入港

*1月24日 午前11時原潜オリンピア(L級)横須賀を出港

*2月12日 午前10時30分原潜ガードナー(S級)横須賀に入港



湾岸戦争反対行動でトマ喰い虫社はテンテコ舞い。あなたのエネルギーを、少しわけてくれませんか。いつでも連絡ください。次の「トマ喰い虫」発送は

3月24日(日) 2pm ~
東横線日吉駅下車トマ喰い虫社分室で
☎045(563)5101

月刊トマ喰い虫第六十四号

一九九一年 月 日発行(通巻六十五号)

*発行 トマホークの配備を許すな! 全国運動

〒一五〇 東京都渋谷区渋谷二一五十九

バル青山五〇二 トマ喰い虫社

☎〇三(三四九八)六〇九五

〇四五(五六三)五一〇一

FAX〇四五(五六三)九九〇七

郵便振替 東京六一二三六一四八

*編集 トマ喰い虫編集委員会

*定価 一〇〇円(通信会員年間二〇〇円)